

アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

バージョン: GHS 1.0 ja

編集日: 21.06.2016

## 第1節：物質又は調剤及び会社又は企業の特定

### 1.1 製品特定名

物質の特定	アニリン
商品番号	9856
登録番号(REACH)	この情報は、入手できない。
インデックス番号	612-008-00-7
EC番号	200-539-3
CAS-番号	62-53-3

### 1.2 物質や混合物の関連性があり、特定された用途と使用しないよう勧告されている用途

特定された用途: 実験室使用化学製品

### 1.3 安全性データシートを提供する供給者の会社名称

Carl Roth GmbH + Co KG  
Schoemperlenstr. 3-5  
D-76185 Karlsruhe  
ドイツ

電話番号: +49 (0) 721 - 56 06 0  
テレファクス: +49 (0) 721 - 56 06 149  
メール: [sicherheit@carlroth.de](mailto:sicherheit@carlroth.de)  
ホームページ: [www.carlroth.de](http://www.carlroth.de)

安全性データシートに責任を負う資格のある者 : Department Health, Safety and Environment  
電子メールアドレス (資格のある者) : [sicherheit@carlroth.de](mailto:sicherheit@carlroth.de)

### 1.4 緊急電話番号

緊急時情報提供 Poison Centre Munich: +49/(0)89 19240

## 第2節：有害性の特定

### 2.1 物質及び混合物の分類

指令(EC) No 1272/2008 (CLP)に基づいての分類

GHSに基づいた分類			
章	危険性クラス	危険有害性クラス及び区分	危険有害性情報
2.6	引火性液体	(Flam. Liq. 4)	H227
3.10	急性毒性 (経口)	(Acute Tox. 4)	H302
3.1D	急性毒性 (経皮)	(Acute Tox. 3)	H311
3.1I	急性毒性 (吸入)	(Acute Tox. 2)	H330
3.3	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	(Eye Irrit. 2A)	H319
3.4S	感作性－皮膚	(Skin Sens. 1)	H317
3.5	生殖細胞変異原性	(Muta. 2)	H341
3.6	発がん性	(Carc. 2)	H351

# 安全データシート

欧州議会及び理事会規則(EC) No 1907/2006(REACH)に基づいて、453/2010/EUによる移行



アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

GHSに基づいた分類			
章	危険性クラス	危険有害性クラス及び区分	危険有害性情報
3.8	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	(STOT SE 1)	H370
3.9	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	(STOT RE 1)	H372
4.1A	水生環境有害性—短期間 (急性) 有害性	(Aquatic Acute 1)	H400
4.1C	水生環境有害性—長期間 (慢性) 有害性	(Aquatic Chronic 2)	H411

## 備考

EU危険有害性情報の全文：第16節を参照。

## 2.2 ラベル要素

(EC) No 1272/2008 (CLP)に従った表示

### 注意喚起語

危険

### 絵表示



### 危険有害性情報

H227	可燃性液体.
H302	飲み込むと有害.
H311	皮膚に接触すると有毒.
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ.
H319	強い眼刺激.
H330	吸入すると生命に危険.
H341	遺伝性疾患のおそれの疑い
H351	発がんのおそれの疑い
H370	臓器の障害 (血液システム).
H372	長期にわたる、または反復ばく露による臓器(血液システム)の障害.
H410	長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性.

### 注意書き

#### 注意書き—安全対策

P260	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと.
P280	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること.

#### 注意書き—応急措置

P302+P352	皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと.
P304+P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること.
P308+P311	ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師に連絡する.
P310	ただちに医師に連絡すること.
P370+P378	火災の場合：消火するために砂、二酸化炭素または粉末消火器を使用すること—水の使用は厳禁.

# 安全データシート

欧州議会及び理事会規則(EC) No 1907/2006(REACH)に基づいて、453/2010/EUによる移行



アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

## 注意書き－保管

P403+P233

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

## 職業用用途のみ

最大容積が125mlを超えない容器の表示

注意喚起語: 危険

ハザードシンボル



H227	可燃性液体.
H311	皮膚に接触すると有毒.
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ.
H319	強い眼刺激.
H330	吸入すると生命に危険.
H341	遺伝性疾患のおそれの疑い.
H351	発がんのおそれの疑い.
H370	臓器の障害 (血液システム).
H372	長期にわたる、または反復ばく露による臓器(血液システム)の障害.
P403+P233	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

## 2.3 他の危険有害性 追加情報がない。

## 第3節：組成又は成分に関する情報

### 3.1 物質

物質名	アニリン
インデックス番号	612-008-00-7
EC番号	200-539-3
CAS-番号	62-53-3
分子式	C <sub>6</sub> H <sub>7</sub> N
モル質量	93,13 g/mol

## 第4節：応急処置

### 4.1 応急処置の記述



#### 一般的な備考

汚染された衣服は直ちに脱ぎ去ること。応急処置者の自己防護。

アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

## 吸入した場合

新鮮な空気を入れること. ただちに医師に連絡すること. 不規則な呼吸や呼吸停止の場合、ただちに医師の診察を受け、応急処置を開始すること.

## 皮膚と接触した場合

皮膚を水/シャワーで洗うこと. 皮膚と接触した場合、直ちに多量の（製造業者が指定するもの）で洗浄すること. どんな場合でも医師に連絡すること.

## 目に入った場合

開眼しておき、最低10分間多量な清浄水で洗浄しておくこと. 眼の刺激があれば眼科医にかかること.

## 飲み込んだ場合

口を水ですすぐこと（犠牲者が意識がある際のみ）. 事故あるいは体調がすぐれない場合は、直ちに医師を呼ぶこと（可能ならば、取扱説明書あるいは安全データ書を呈示すること）. 医師に連絡すること.

## 4.2 急性、及び遅延性の最も重要な症状と影響

嘔吐, 吐き気, 刺激性, 嘔吐, アレルギー反応

## 4.3 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

緩下剤として、硫酸ナトリウム（コップ1杯の水に対し、大さじ1杯）を与えること. .

## 第5節：消火措置

### 5.1 消火剤

#### 適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること  
水噴霧, フォーム, ドライ消火剤, 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)

#### 不適切な消火剤

水ジェット

### 5.2 化学品から生じる特定の危険有害性

可燃性. 蒸気は、空気と比較して比重が大きく、床上を拡散し、空気と爆発性混合気を形成する. 蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る.

#### 有害燃焼生成物

火災時に放出される物質: 酸化窒素 (NO<sub>x</sub>), 一酸化炭素 (CO), 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)

### 5.3 消防士に対してのアドバイス

消火水が排水路や水流に流出しないよう防ぐこと. 標準な警備で適切な距離から消火活動を行うこと. 自給式呼吸装置を着用すること. 化学防護服を着用すること.

## 第6節：偶発的放出に対する対策

### 6.1 人への予防措置、防具、および応急処置法

#### 非緊急事態要員に対して

皮膚、眼や私服の汚染を防ぐため、適切な保護道具を着用すること（安全データシートの8節に記載されている個人保護道具を含む）. 皮膚、眼、衣服との接触を避けること. 蒸気/スプレーを吸入してはならない. 着火源を避けること.

### 6.2 環境上の予防措置

排水路、地表水及び地下水への流出を防ぐこと. 汚染された水は確保し、廃棄すること. Explosive properties.

アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

## 6.3 封じ込めと流出物洗浄の方法、及び機材

### 流出を封じ込める方法について適切な助言

下水溝を覆うこと.

### 流出を浄化する方法について適切な助言

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと.

### 流出と放出などについての他の事柄

適切な容器にて処分すること. 汚染地域を換気すること.

### 他の節を参考に

有害性燃焼生成物：第5節を参照. 個人の保護具：第8節を参照. 混触禁止物質：第10節を参照. 廃棄上の注意：第13節を参照.

## 第7節：取扱い及び貯蔵

### 7.1 安全な取扱いのための予防措置

十分な換気を提供すること. 排気フードを用いること（実験室）. 取り扱いおよび容器を開ける際には注意.

#### • エアゾールやダストの発生及び火災の防止対策



発火源から離して保管—禁煙.

静電気放電に対する措置を講ずること.

#### 一般的な労働衛生の手順

製品の取り扱い後、直ちに念入りに皮膚を洗浄すること.

### 7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

資格者のみが立ち入ることのできる場所に貯蔵すること.

#### 混触危険性物質または混合物

総合貯蔵する際の忠告を遵守すること.

#### その他の情報提供を考慮

施錠して保管すること.

#### • 換気要求事項

局所及び全体換気を使用すること.

### 7.3 特定の最終製品

情報は何もない.

## 第8節：ばく露の管理又は個人の保護

### 8.1 管理パラメーター

#### 国内限度値

#### 職場ばく露限界値（職場ばく露限界）

国	物質の名前	CAS-番号	注釈	特定名	OEL-M [ppm]	OEL-M [mg/m <sup>3</sup> ]	STEL [ppm]	STEL [mg/m <sup>3</sup> ]	出典
JP	アニリン	62-53-3		OEL	1	3,8			JSOH

#### 注釈

OEL-M  
STEL

時間加重平均（長期ばく露）：参考期間8時間の時間加重平均で測定あるいは計算  
短期ばく露限界：他に特定されていない場合、参考期間15分内で超えてはいけない限界

# 安全データシート

欧州議会及び理事会規則(EC) No 1907/2006(REACH)に基づいて、453/2010/EUによる移行



アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

## 関連するDNEL-/DMEL-/PNECとその他の閾値

### • ヒトの健康に重要な数値

エンドポイント	閾値	保護目標、ばく露の経路	次の部門に用いられる：	ばく露時間
DNEL	4 mg/kg	ヒト、経皮	労働者（企業）	急性－全身的作用
DNEL	15,4 mg/m <sup>3</sup>	ヒト、吸入	労働者（企業）	急性－全身的作用
DNEL	2 mg/kg	ヒト、経皮	労働者（企業）	慢性－全身的作用
DNEL	7,7 mg/m <sup>3</sup>	ヒト、吸入	労働者（企業）	慢性－全身的作用

### • 環境に対して重要な数値

エンドポイント	閾値	環境コンパートメント	ばく露時間
PNEC	0,0012 mg/l	淡水	短期（単回）
PNEC	0,00012 mg/l	海水	短期（単回）
PNEC	2 mg/l	下水処理場 (STP)	短期（単回）
PNEC	0,153 mg/kg	淡水堆積物	短期（単回）
PNEC	0,0153 mg/kg	海底堆積物	短期（単回）
PNEC	0,033 mg/kg	土壌	短期（単回）

## 8.2 ばく露制御

### 個人保護装置（個人的保護措置）



#### 眼/顔面の保護

サイドプロテクション付きの安全ゴーグルを着用すること。

#### 皮膚の保護

##### • 手の保護

適切な手袋を着用。EN374に基づいて検査された化学製品保護手袋が適性である。使用前に密封性/不浸透性を確認すること。特殊用途の際には手袋の供給者に上記の保護手袋が耐化学薬品性かどうか確認することを推奨する。

##### • 材料の種類

ブチルゴム

##### • 材料の厚さ

0,7mm.

##### • 手袋の材料の透過時間

>480分（透過性：レベル6）

アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

**• その他の保護**

皮膚再生の為に回復期を取ることを、予防用の皮膚保護（バリアクリーム／軟膏）を推奨する。

**呼吸器の保護**

のときは、呼吸保護具が必要: エアゾールあるいは、霧の生成. タイプ: A（沸点が> 65°C の有機ガスと蒸気に対して、カラーコード: 茶色）.

**環境ばく露管理**

排水路、地表水及び地下水への流出を防ぐこと.

## 第9節：物理化学的特性

### 9.1 基本的な物理化学的特性に関する情報

**外観**

物理的性状	液体
色	薄茶色
臭気	不愉快
臭いの閾値	データがない

**他の物理的または化学的パラメーター**

pH (値)	この情報は、入手できない.
融点／凝固点	-6,2 °C
初留点と沸点範囲	184,4 °C では 1.013 hPa
引火点	76 °C では 1.013 hPa
蒸発速度	データがない
可燃性 (固体、気体)	非該当 (液体)
<b>爆発限界</b>	
• 爆発下限界	1,2 vol% (48 g/m <sup>3</sup> )
• 爆発上限界	11 vol% (425 g/m <sup>3</sup> )
粉じん雲の爆発限界	非該当
蒸気圧	0,4 hPa では 20 °C
密度	1,02 g/cm <sup>3</sup> では 20 °C
蒸気密度	3,22 (空気= 1)
砂礫の密度	適用されない
比重	当該特性に関する情報がない.
<b>溶解性</b>	
水溶解性	35 g/l では 20 °C
<b>分配係数</b>	
n-オクタノール／水分配係数 (log KOW)	0,91 (pH 値: 7,5, 25 °C) (ECHA)
土壌／水での有機炭素 (Log KOC)	2,114 (20 °C) (ECHA)
自動着火温度	630 °C - ECHA
分解温度	データがない
粘度	測定できない
爆発性	なし

アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

酸化性	なし
9.2 その他の情報	
屈折率	1,586

## 第 10 節：安定性及び反応性

### 10.1 反応性

暖めた場合: 蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

### 10.2 化学的安定性

最小限の危険。

### 10.3 有害反応の可能性

爆発危険性: 酸素, 硝酸, 過塩素酸塩, 酸化性物質, 硝酸,  
発熱反応と: 無水酢酸, 酸

### 10.4 避けるべき条件

光照射。

### 10.5 不適合材料

追加情報がない。

### 10.6 有害な分解生成物

有害性燃焼生成物: 第 5 節を参照。

## 第 11 節：毒性学的情報

### 11.1 毒性学的影响の情報

#### 急性毒性

ばく露経路	エンドポイント	値	生物種	出典
経口	LD50	780 mg/kg	ラット	ECHA

#### 皮膚腐食性/刺激性

皮膚腐食性/刺激性として分類されない。

#### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

強い眼刺激。

#### 呼吸器感作性または皮膚感作性

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。皮膚接触により、過敏症を起こす可能性がある。

#### CMR性質評価のまとめ

##### 生殖細胞変異原性:

遺伝性疾患のおそれの疑い

##### 発がん性:

発がんのおそれの疑い

##### • 単回ばく露の場合の特定標的臓器毒性

臓器の障害  
(血液システム)。



アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

- 反復ばく露の場合の特定標的臓器毒性  
長期にわたる、または反復ばく露による臓器(血液システム)の障害。

吸引性呼吸器有害性  
吸引性呼吸器有害性として分類されない。

物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状

- 飲み込んだ場合  
データなし
- 眼に入った場合  
データなし
- 吸入した場合  
データなし
- 皮膚に付着した場合  
データなし

その他の情報

心不整脈, 頭痛, 呼吸困難, 血圧下降, チアノーゼ (血液が青色を帯びる), 吐き気

## 第 1 2 節：生態学的情報

### 12.1 毒性

水生生物に非常に強い毒性。長期的影響により水生生物に毒性。

(急性) 水生毒性  
水生生物に強い毒性がある。

エンドポイント	値	生物種	出典	ばく露時間
LC50	28,3 mg/l	魚	ECHA	4 8 h
EC50	0,16 mg/l	水生無脊椎動物	ECHA	4 8 h
ErC50	175 mg/l	藻類	ECHA	7 2 h

(慢性) 水生毒性  
水生環境中で長期悪影響を引き起こすおそれがある。

エンドポイント	値	生物種	出典	ばく露時間
LC50	8,2 mg/l	魚	ECHA	7 d
EC50	0,044 mg/l	水生無脊椎動物	ECHA	21 d
NOEC	0,39 mg/l	魚	ECHA	32 d

### 12.2 分解プロセス

物質は易生分解性。  
理論酸素消費量 硝化あり: 3,092 mg/mg  
理論酸素消費量: 2,405 mg/mg  
理論的酸素要求量: 2,835 mg/mg

# 安全データシート

欧州議会及び理事会規則(EC) No 1907/2006(REACH)に基づいて、453/2010/EUによる移行



アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

プロセス	分解率	時刻
酸素消費量	70 %	15 d
DOC-除去	100 %	5 d

## 12.3 生物蓄積性

生体内で、特記すべきほど蓄積されない。

n-オクタノール／水分配係数 (log KOW) 0,91 (pH 値: 7,5, 25 °C)

BCF 2,6 (ECHA)

## 12.4 土壤中の移動度

ヘンリー則定数 0,205 Pa m<sup>3</sup>/mol では 25 °C

有機炭素吸着定数 2,114 (20 °C)

## 12.5 PBT と vPvB の評価の結果

データなし。

## 12.6 他の有害影響

水質有害性。

## 第 1 3 節：廃棄に対する配慮

### 13.1 廃棄物処理方法

この物質およびその容器は、有害物質として廃棄されること。国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。

#### 下水処理に関連する情報

排水路中の水を乾燥させてはならない。外界に漏れるのを防ぐこと。取扱説明書を閲覧すること。

#### 包装材／容器の廃棄物処分

危険有害廃棄物であるため、認可された（例えばADR)に基づいた）こん包のみが使用可能。

### 13.2 廃棄物についての法規

廃棄物基準番号と廃棄物表示の分類は、EAKV（欧州廃棄物カタログ政令）に従って、業種や工程独自に行わなければならない。

### 13.3 備考

地元や国の廃棄物管理施設が廃棄物を分けて処理出来るよう、あらかじめ分別するよう。国レベル又は地域レベルの規定を参考すること。

## 第 1 4 節：輸送情報

14.1 国連番号	1547
14.2 国連出荷名	アニリン
危険有害性成分	アニリン
14.3 輸送時の危険性クラス	
クラス	6.1 (毒物)
14.4 容器等級	II (中程度の危険物質)
14.5 環境有害性	水生環境有害性

# 安全データシート

欧州議会及び理事会規則(EC) No 1907/2006(REACH)に基づいて、453/2010/EUによる移行



アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

## 14.6 使用者のための特別予防措置

危険物質に関する協定 (ADR) は敷地内でも有効である。

## 14.7 MARPOL73/78 付属書II 及びIBC-Codeによるバラ積み輸送

荷はバラ積み輸送に適していない。

## 14.8 国連モデル規則による情報を提供すること

### • 道路、線路や内陸水路での危険物輸送 (ADR/RID/ADN)

国連番号	1547
正式輸送品名	アニリン
運送書類に明細	UN1547, アニリン, 6.1, II, (D/E), 環境有害性
クラス	6.1
分類コード	T1
容器等級	II
警告表示ラベル	6.1 + "魚及び木"



環境有害性	該当 (水生環境有害性)
特別規定 (SP)	279, 802(ADN)
適用除外 (EQ)	E4
少量危険物 (LQ)	100 ml
輸送カテゴリー (TC)	2
トンネル限定コード (TRC)	D/E
危険有害性の要約番号	60

### • 国際海上危険物規則(IMDG)

国連番号	1547
正式輸送品名	ANILINE
輸送書類の事項	UN1547, アニリン, 6.1, II, 海洋汚染物質
クラス	6.1
海洋汚染物質	該当 (水生環境有害性)
容器等級	II
警告表示ラベル	6.1 + "魚及び木"



特別規定 (SP)	279
適用除外 (EQ)	E4
少量危険物 (LQ)	100 ml
EmS	F-A, S-A

# 安全データシート

欧州議会及び理事会規則(EC) No 1907/2006(REACH)に基づいて、453/2010/EUによる移行



アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

積み込みカテゴリー

A

## 第15節：規制情報

### 15.1 該当物質や混合物に特有な安全、健康および環境に関する規制

#### 関連する欧州連合(EU)の規定

- 有害化学物質の輸出入(PIC)に関する649/2012/EU  
表示されていない。
- Regulation 1005/2009/EC on substances that deplete the ozone layer (ODS)  
表示されていない。
- 残留性有機汚染物質 (POPs) に関する欧州議会・理事会規則(EC)No 850/2004  
表示されていない。
- REACH、附属書XVIIに基づく制限  
表示されていない
- 認可の対象となる物質のリスト (REACH, 附属書 XIV)  
表示されていない
- セベソ指令

#### 2012/18/EU (セベソ III)

番号	危険物質／危険有害性区分	条件を満たす量 (トン単位)	上層と下層の要求の用途	注記
H2	acute toxic (cat. 2 + cat. 3, inhal.)	50	200	41)
E1	environmental hazards (hazardous to the aquatic environment, cat. 1)	100	200	56)

#### 注釈

- 41) - Category 2, all exposure routes  
- category 3, inhalation exposure route  
56) Hazardous to the Aquatic Environment in category Acute 1 or Chronic 1

- 特定用途の塗料やワニスのための揮発性有機化合物の上限 (2004/42/EC, Deco-Colors指令)

VOC-含有量 100 %

- Directive on industrial emissions (VOCs, 2010/75/EU)

VOC-含有量 100 %

- 電子・電気機器における特定有害物質の使用制限 (RoHS)

表示されていない

- 欧州化学物質排出移動量届出制度 (PRTR)

表示されていない

- 欧州連合水政策枠組み指令 (WFD)

表示されていない

アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

## 国家インベントリー

物質は次の国定の目録に記載されている：

- EINECS/ELINCS/NLP (ヨーロッパ)
- REACH (ヨーロッパ)

## 15.2 化学物質安全性評価

当該物質の化学物質安全性評価は実施されていない。

## 第16節：その他の情報

### 略語と頭字語

略	使用した略語の説明
ADN	Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures (危険物の内陸水路による国際輸送に関する欧州協定)
ADR	Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (欧州危険物国際道路輸送協定)
BCF	生物濃縮係数
CAS	化学情報検索サービス機関 (公表されたすべての化学物質情報を収集・体系化するサービス機関)
CLP	指令(EC) No 1272/2008に従った物質や混合物の分類、ラベル表示と包装
CMR	発がん性、変異原性、生殖毒性
DMEL	導出最小毒性レベル
DNEL	導出無影響レベル
EINECS	欧州既存商業化学物質インベントリー
ELINCS	欧州新規届出商業用化学物質名簿
EmS	救急スケジュール
GHS	国連によって考案された「化学品の分類および表示に関する世界調和システム」
IMDG	国際海上危険物規則
JSOH	Japan Society of Occupational Health "Journal of Occupational Health": Recommendation of Occupational Exposure Limits
MARPOL	船舶による汚染の防止のための国際条約 (略：海洋汚染防止条約)
NLP	もはやポリマーとされない物質リスト
OEL	許容濃度
OEL-M	時間加重平均
PBT	難分解性、生物蓄積性、有害化学物質を有する物質
PNEC	予測無影響濃度
ppm	100万分の1
REACH	化学物質の登録、評価、認可、及び、制限
RID	Règlement concernant le transport International ferroviaire des marchandises Dangereuses (危険物国際鉄道輸送規則)
STEL	短時間ばく露限界
VOC	揮発性有機化合物
vPvB	極めて難分解性で生物蓄積性が高い物質
インデックス番号	インデックス番号とは規則(EC) No 1272/2008 附属書6 の第3部に記載されている物質に与えられた識別コード

# 安全データシート

欧州議会及び理事会規則(EC) No 1907/2006(REACH)に基づいて、453/2010/EUによる移行



アニリン p.a., ≥ 99,5%

商品番号: 9856

## 参考文献とデータ源

- 欧州議会及び理事会規則(EC) No 1907/2006(REACH)に基づいて、453/2010/EUによる移行
- 指令(EC) No. 1272/2008 (CLP, EU GHS)

## 関連する警句のリスト (項目2と項目3で記すコードと全文を記載)

コード	文
H227	可燃性液体
H302	飲み込むと有害
H311	皮膚に接触すると有毒
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H319	強い眼刺激
H330	吸入すると生命に危険
H341	遺伝性疾患のおそれの疑い
H351	発がんのおそれの疑い
H370	臓器の障害 (血液システム)
H372	長期にわたる、または反復ばく露による臓器(血液システム)の障害
H400	水生生物に非常に強い毒性
H411	長期的影響により水生生物に毒性

## 免責

この安全データシートの記述は、印刷時点における最良の知見に基づいている。その情報は、この安全データシートに記載されている製品の貯蔵、加工、運搬および処理の際、安全にとりあつかうための手がかりとなるはずですが、その記述は、他の製品に適用することはできない。その製品が他の材料と混ざり合う、または加工されるかぎりでは、又は工程の場合、本製品安全データシートに記載された情報は新しく作られたどんな物質に対して必ずしも有効ではない。